

大山町議会では、常任委員会で議案や事務・事業などを分担し、より詳細な調査を行っています。

教育民生 常任委員会

子育て支援センター

Q年間利用者数の増減が多すぎるが。

A子育て支援センターなかやま700人減、同なわ1800人減、同だいせん1200人増となった。だいせんは近隣から来やすいからではないか。

こども課

小規模保育所の建設

Q運営方法は。

A5月18日から設計業務を開始した。運営について検討しているが、人件費が多くかかる。指定管理も検討している。(関連24ページ)

幼児・学校教育課

国際交流事業

Q310万円すべて減額となっているが。

Aテメキュラ市でも新型コロナウイルスの感染者が出ており、中学生受け入れはむずかしく、中止させてほしいと連絡がきた。

幼児・学校教育課

こうれい上屋付多目的広場を視察



着々と建設が進むこうれい上屋付多目的広場

6月8,9,10日の3日間、所管する各課から事業説明を受け調査を行った。

10日には、こうれい上屋付多目的広場建設状況や、感染防止のため、児童のいない時間帯に大山西児童クラブの視察を行った。

中山清掃センター解体工事の入札

Q指名業者の大半が辞退とは。なぜか。

A震災や労働者不足の影響のようである。

住民課

保健師の活動

Q新型コロナウイルスで活動が制限されないか。

A制限されている。接触が問題であり、電話対応にし、分散型の勤務体制をとっている。

福祉介護課

新型コロナウイルス感染対策

Q衛生用品の備蓄状況は。

A衛生用品購入費332万円のほとんどがマスク代である。本町は他町より備蓄が少ないことが分かった。

健康対策課